



# CSS テクニク

Blog デザインを **スマートフォン** にかっとばそう!

## 第7回 ブログ関連サービスもCSSデザイン

ブログを長い間やっている、いつの間にかサイドバーが長くなってきます。その理由はさまざまですが、コピー&ペーストで簡単に設置できるブログ関連のさまざまなサービスがネット上にあるからでしょう。これらのサービスは標準のままでも十分魅力的な作りになっていますが、それぞれコードの中にCSSのクラス名が埋め込まれていて、ユーザーが好きなように見た目をカスタマイズできるようになっています。そこで今回はブログのサイドバーに設置できるお手軽なブログ関連のサービスを3つピックアップして、それぞれをカスタマイズしてみましょう。

by スタイルシート・スタイルブック  
<http://www.stylesheet-stylebook.com/>

主宰者の執筆したCSSの書籍『スタイルシート・スタイルブック』翔泳社刊の発売と同時にオープンした、CSSをみんなで楽しく学べるコミュニティサイト。CSSのテクニクだけでなく、CSSにまつわる最新情報も随時更新しています。また、情報交換広場にもたくさんのCSS関連のサイトのリンク集が用意されているので、ぜひそちらもチェックしてみてください。



## 今月のイケてるCSSデザインサイト

カッコいいデザインをたくさん見てセンスや技を学ぶのが、デザインカアップの第一歩!

1

### ディテールが光るサイト

all in the <head>  
<http://www.allinthehead.com/>

ロンドン在住のウェブ開発者であるDrew McLellanさんのサイト。シンプルな見た目ですが、ディテールにコダワリが光るブログサイトです。使われている色や画像も最小限に抑えてありますが、非常に見やすい仕上がりになっています。可変レイアウトのサイトの多くはデザイン的に魅力的なものはあまり多くないのですが、彼のサイトは影のエフェクトも効果的に使われていて、個性的なイラストもサイトの良いアクセントとなっています。



派手ではないがセンスのいいデザインだけでなく、記事の細部にも適切なマークアップとスタイル指定がされているのが素晴らしい。

2

### サイトも作品もアーティストック

James Cordova Arts  
<http://www.jamescordovaarts.com>

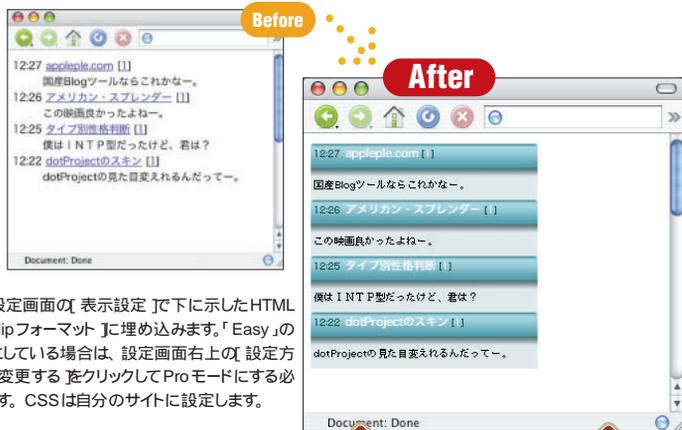
ニューメキシコ出身のアーティストJames Cordovaさんの作品集サイト。トップページのDTPっぽいレイアウトもすばらしいですが、「gallery」のナビゲーションは必見。年代ごとに作品がまとめられているのですが、別ページにジャンプしなくてもその場で作品リストを切り替えられます。JavaScriptと組み合わせなければできませんが、こういったエフェクトが作れるのもCSSレイアウトならではのですね。



ナビゲーションの左に置かれている横向きの文字も、デザインをうまく引き立てています。

### イケイケデザイン&テクニク募集中

あなたのイケてるブログサイトやCSSテクニクを募集しています。「いいデザインができたかも」と思ったら、ガンガン応募してください。イケてるデザインやテクニクは、このコーナーで紹介しします。みんなで参考にし合っておもしろいサイト作りましょう! 応募先: im-ikeike-css@impress.co.jp(スタイルシート・スタイルブックのサイトでも募集しているよ)



MyClipの設定画面の「表示設定」下に示したHTMLコードを「Clipフォーマット」に埋め込みます。「Easy」の設定方法にしている場合は、設定画面右上の「設定方法をProに変更する」をクリックしてProモードにする必要があります。CSSは自分のサイトに設定します。

MyClip **URL** は気になる記事をクリップして自分のサイトに表示できるツールで、独自のコードを組み合わせて自由にレイアウトできます。MyClipのリストに記事のタイトルとコメントを表示させるために、定義リスト DL を使ってレイアウトしてみましょう。定義リストは箇条書きの一種で、各項目が定義見出し (DT) と定義解説 (DD) で構成されます。記事タイトルをDT、コメントをDDとしてマークアップしましょう。

**URL** <http://clip.myblog.jp/>

### HTML

```
<dl class="myclip-main">
<CLIPS max=20>
<dt><span class="myclip-time">{TIME}</span>
{TITLE popup=comment maxchar=50} <span
class="myclip-count">[{CLIP_COUNT
link=on}]</span></dt>
<dd>{COMMENT maxchar=200 br=off}</dd>
</CLIPS>
</dl>
```

### CSS

```
dl.myclip-main{
font-size: 85%;
margin: 10px 0px;
padding: 0;
text-align: left;
width: 220px;
}

dl.myclip-main dt{
background: #26889A url(myclip-dt.gif)
```

```
no-repeat 0% 0%;
border-bottom: 1px solid #336666;
padding: 3px;
font-weight: bold;
margin: 0;
}

dl.myclip-main dt a{
color: #ffffff;
text-decoration: none;
}

dl.myclip-main dd{
background: #E0EAEB url(myclip-dd.gif)
repeat-x 0% 0%;
font-size: 90%;
padding: 10px 3px 5px 3px;
margin: 0;
}

.myclip-time,
.myclip-count{
color: #003333;
font-size: 80%;
font-weight: normal;
}
```

## CSS テクニクのキモ

定義リスト (DL) では、標準ではリスト全体に余白が設定されていて、用語説明 (DD) には左側にさらに余白が設定されています。まずCSSですべてのmarginの値を0にして同じ位置にそろえます。

今回のポイントは、グラデーションの画像を使っているDTとDDの部分です。

DT部分に使われている画像は縦が26ピクセルの小さな画像です。縦方向のグラデーションになっていますが、ユーザーが文字サイズを大きくしたり、記事タイトルが長くて2行に

なったりすると、画像の高さが足りなくなります。その場合でも背景画像の雰囲気を見失わないためには、画像編集ツールなどで背景画像の一番下の部分の色を調べて、その色をbackgroundで背景色として設定します。DD部分も同様で、背景画像の一番下の部分の色と同じ色を背景色として設定しています。

DTの画像は上側の両角を丸くするために、DLのwidthに設定した220ピクセルの幅で作成し、CSSではno-repeatを指定しています。DTのほうは角をつけないので横幅の狭い画像を作ってrepeat-xで横幅いっぱいに表示されるようにしています。



DT用の背景画像



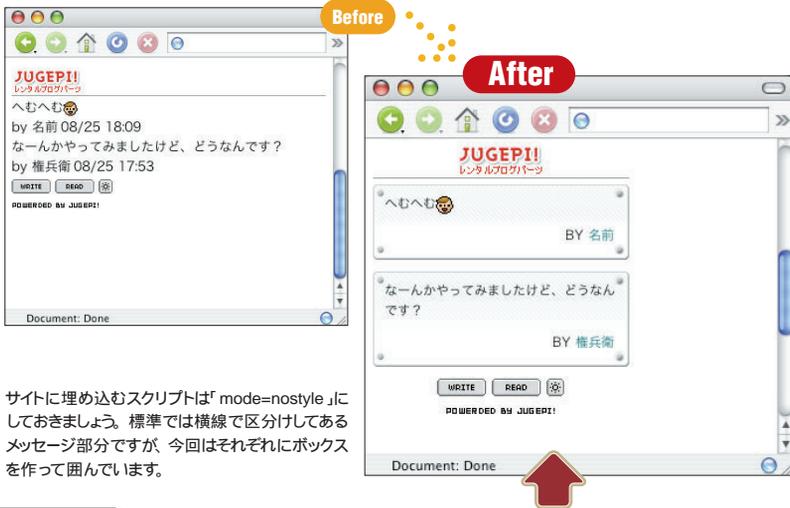
DD用の背景画像

# JUGEPi!のカスタマイズ

2

背景画像を上部と下部に分けて高さの変化に柔軟に対応

by 長谷川恭久



サイトに埋め込むスクリプトは「mode=nostyle」にしておきましょう。標準では横線で区分けしてあるメッセージ部分ですが、今回はそれぞれにボックスを作って囲んでいます。

## HTML

```
<script type="text/javascript"
language="javascript"
src="http://pi.jugem.jp/bbs_read.php?bbsid=***
**&num=5&mode=nostyle"
charset="euc-jp"></script>
```

## CSS

```
.bbsres{
background: #fff url(jugapi-top.gif)
no-repeat 0% 0%;
padding: 0;
margin-bottom: 10px;
text-align: left;
}

.bbsnote{
font-size: 85%;
padding: 10px 10px 5px 10px;
}
```



```
.bbsfooter{
background: #fff url(jugapi-bottom.gif)
no-repeat 0% 100%;
font-size: 80%;
padding: 5px 10px 10px 10px;
text-align: right;
}

.bbsby{
text-transform: uppercase;
}

.bbsname{
color: #006666;
}

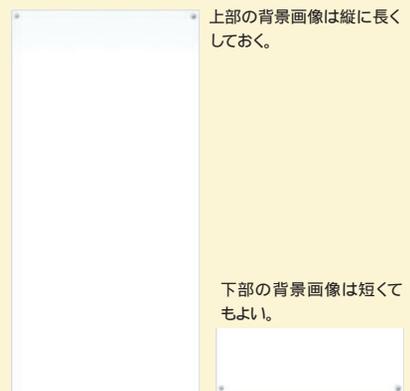
.bbsdate{
display: none;
}
```

## CSS テクニクのキモ

ボックスは上部と下部にあたる画像をそれぞれ用意して背景画像として設定します。ポイントは、「.bbsfooter」に指定するボックス下部の背景画像の位置です。「0% 100%」を指定して常にフッター部の最下部から表示させるようにすることで、上部の背景画像と合わせて1つのボックスに見せかけています。また、投稿されるメッセージの長さはさまざまなので、ボックスはさまざまな大きさに対応できなくてはなりません。そのためには、ボックス上部の画像を縦長に作っておくといでしょう。

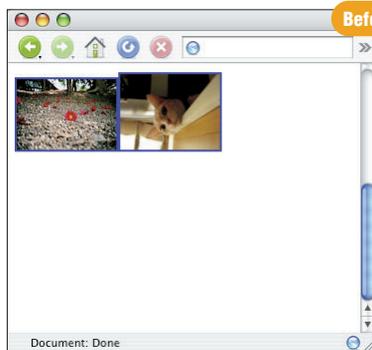
JUGEPi!のBBSで出力されるHTMLでは、個々のメッセージのフッターとして記述されている「by」「名前」「時間」はそれぞれ異なるクラス名が定義されています。つまり、それぞれ違うスタイルを設定できるだけでなく、表示・非表示も細かく設定することができます。

たとえば標準では「by」は小文字ですが、bbsbyクラスに「text-transform: uppercase;」と定義すれば「BY」になり、「display: none」を指定すれば表示されなくなります。



上部の背景画像は縦に長くしておく。

下部の背景画像は短くてもよい。



Before



After

コードは「Buddy icon抜き」「サムネイルサイズ」「No Styling」に設定してから生成してあります。「No Styling」にしておかないと背景色が付いてくるので注意が必要です。

### H T M L

```
<div id="flickr">
  <div id="flickr-wrapper">
    <script type="text/javascript"
      src="http://www.flickr.com/badge_code.gne?nsid=*****@N01&count=3&display=random&name=0&size=thumb&raw=1"></script>
    </div>
  </div>
```

### C S S

```
#flickr{
  background: #fff url(flickr_top.gif)
  no-repeat 0% 0%;
  margin: 10px 0px;
  width: 220px;
  text-align: center;
}
```



```
#flickr-wrapper{
  background: transparent url(flickr_bottom.gif)
  no-repeat 0% 100%;
  padding: 20px;
}

.flickring{
  background: #fff;
  border-top: 1px solid #999;
  border-left: 1px solid #999;
  border-bottom: 1px solid #333;
  border-right: 1px solid #333;
  margin: 5px 0 0 0;
  padding: 5px;
}
```

Flickr [URL01](http://www.flickr.com) は写真をシェアするコミュニティーサイトです。写真に関するさまざまな機能が満載のサイトですが、自分のサイトに貼り付けるためのコードも提供しています [URL02](http://www.flickr.com/badge.gne)。ウィザード形式で設定していくだけで見た目もカスタマイズできますが、CSSを使って独自のレイアウトを写真に組み込むことも可能です。Flickrでは、写真すべてに共通の設定をするCLASSと、個々の写真にそれぞれ異なるスタイルを設定させるためのIDが設定されていますが、アルバム全体の見た目を変えたいときは生成されたスクリプトを囲むようなボックスを作るコードを自分で書き込む必要があります。

[URL01](http://www.flickr.com) http://www.flickr.com

[URL02](http://www.flickr.com/badge.gne) http://www.flickr.com/badge.gne

## C S S テクニクのキモ

前ページで紹介したJUGEPi!のカスタマイズと同様に、こちら写真もボックス画像で囲んであります。写真を囲む「箱」になるコードはFlickrの生成コードには含まれていないので、ボックスの上部に<div id="flickr">背景画像用ボックスと<div id="flickr-wrapper">写真用ボックスを、下部に</div>タグを2つ、それぞれ追加します。

前ページのテクニックと同様に、写真の数が多くてもボックスの見た目が崩れないように、ボックス上部の画像は縦長に作っておくと

いいでしょう。今回の例では、ボックスの角には装飾が施されています。何もスタイル定義がされていないと装飾と写真が重なることも考えられるので、「padding」プロパティを20pxと大きめに設定することで、角と写真に空きを作ります。

写真のほうは枠線「border」を上左と右下にそれぞれ異なるスタイルを定義することによって、若干立体的な写真フレームになるようにしています。それぞれの写真が隣接し過ぎないように、marginプロパティの上下いずれか

に数値を入れて間隔を開けるといいでしょう。

今回はボックスの真ん中に表示させるために「text-align: center」を使いましたが、横にどんだん並べたいときもあると思います。そういった場合は「text-align: left」に変えて、写真のスタイル定義にあたる「.flickring」に「float: left」を加えてください。もちろん、写真の大きさやカスタマイズしたボックスの大きさによっても見せ方を変える必要が出てくるので、Flickrの設定画面と照らし合わせてプランを練るといいでしょう。



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)